

報道機関 各位 同時提供先：大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

2024年4月1日

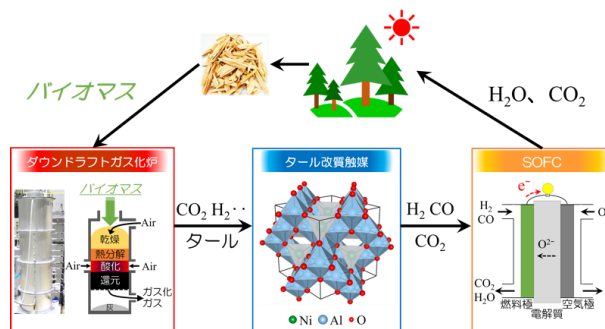
## (地独) 大阪産業技術研究所の令和6年度重点事業のお知らせ 脱炭素、バイオマス発電、森林資源の活用、海洋プラスチック問題など ～万博、その先の未来に技術で貢献～

■ 地方独立行政法人大阪産業技術研究所(本部:大阪府和泉市、理事長 小林哲彦、以下、大阪技術研)は、大阪府・大阪市が設置した技術支援機関です。大阪技術研が技術力で社会に貢献すべく、特に、エネルギー、環境などの社会課題解決のために、新たに下記4テーマを重点事業に設定いたしました。



### ① 脱炭素化に貢献する金属接合技術の開発

従来よりも低エネルギーでの金属接合技術に加え、これまで困難であった異種金属接合を実現します。  
例：高強度な金属と軽量の金属の接合で高強度且つ軽量の部材で電気自動車の航続距離延長



### ② 脱炭素に向けたバイオマスガス化発電技術の開発

脱炭素に資する再生可能エネルギーであるバイオマスを用いたガス化発電システムの確立を目指す。気候変動対策、エネルギーの地産地消、里山の再生、災害対策、停電対策、ならびに産業の活性化に貢献します。



### ③ 森林資源を有効活用した次世代マテリアルの開発

スーパーエンブラなどの高付加価値用途に展開可能なリグニン系材料を国内の森林資源を用いて製造し、地域新産業創出、環境適合型バイオベース材料への代替を劇的に推進することを目指します。



### ④ 各種材料の海洋分解性評価技術の開発

NEDO事業として、海洋生分解性プラスチックの分解性評価方法を確立し、その試験の規格化を目指します。



### ■ その他の主な重点事業

- ◆ 大阪スタートアップエコシステム関連機関等との連携強化と技術支援の実施
- ◆ 大阪ヘルスケアパビリオン「出展・展示ゾーン」事業の推進

問合せ先

(地独) 大阪産業技術研究所 法人経営本部 企画部 担当：松永 (和泉センター)  
電話 0725-51-2511 matsunaga@orist.jp

関連URL

[https://orist.jp/kouhou/press\\_release/2024040101.html](https://orist.jp/kouhou/press_release/2024040101.html)

添付資料

令和6年度 ①重点事業、②年度計画 (概要)

